

# 令和5年度事業報告

※（ ）は前年度実績、「 」は前々年度実績

令和5年度の当協会の事業は、建設荷役車両に係る特自検の普及及び定着による労働災害の防止を最重点として、次により展開した。

## 1 事業活動の積極的推進

### (1) 建設荷役車両の定期(特定)自主検査の普及及び定着

事業場における建設荷役車両の定期(特定)自主検査の普及、定着を図るため、特定自主検査巡回指導員制度の普及促進、特定自主検査強調月間の展開等を積極的に推進した。

#### ア 検査済標章等の管理の徹底

令和5年4月から令和6年3月の間に次のとおり特定自主検査済標章等を頒布した。

① 特定自主検査済標章	合計	2,201,335 枚(2,159,975 枚)
a 検査業者用		1,510,173 枚(1,475,066 枚)
b 事業内用		691,162 枚( 684,909 枚)
② 定期自主検査済標章		161,584 枚( 156,529 枚)
③ 出荷標章	合計	183,533 枚( 180,876 枚)
a 特定自主検査用		182,331 枚( 179,498 枚)
b 定期自主検査用		1,202 枚( 1,378 枚)
④ アタッチメント出荷シール		17,803 枚( 19,377 枚)
⑤ アタッチメント検査済シール	合計	103,939 枚( 100,221 枚)
a アタッチメント検査済シール 大		38,950 枚( 38,317 枚)
b アタッチメント検査済シール 小		64,989 枚( 61,904 枚)

#### イ 検査・記録表の普及促進

(ア) 特定自主検査記録表及び特定自主検査台帳等を下記の部数頒布し、検査・整備記録の普及促進を図った。

① 特定自主検査記録表	73,637 冊( 95,997 冊)
② 特定自主検査記録簿	2,354 部( 1,815 部)
③ 特定自主検査台帳(検査業)	1,762 部( 1,610 部)
④ 特定自主検査台帳(事業内)	941 部( 894 部)

(イ) 「特自検記録表作成支援ソフト」の対象機種を18機種追加し、特自検の対象機種全てをカバーするソフトとして改定、公開した。

#### ウ 特定自主検査の実施体制及びその管理体制の整備・促進

(ア) 「特定自主検査登録検査業者必携」、「特定自主検査関係法令・通達

集」、「特定自主検査業務マニュアル」及び「特定自主検査に関するQ&A」を下記数頒布し、実施体制及びその管理体制の整備、促進を図った。

- |                  |         |         |
|------------------|---------|---------|
| ① 特定自主検査登録検査業者必携 | 570冊(   | 403冊)   |
| ② 特定自主検査関係法令・通達集 | 4,196冊( | 3,917冊) |
| ③ 特定自主検査業務マニュアル  | 985冊(   | 697冊)   |
| ④ 特定自主検査に関するQ&A  | 188冊(   | 91冊)    |

(イ) 「特定自主検査管理セミナー」を開催し検査業者・事業内検査事業主へ特自検の定着を図った。 31回(24回)「14回」

(ウ) 「特定自主検査業務点検表[検査業者用及び事業内用]の解説」を巡回指導や強調月間等で頒布して適正な特定自主検査の定着を図った。

- |                           |         |         |
|---------------------------|---------|---------|
| ① 「特定自主検査業務点検表[検査業者用]の解説」 | 5,000冊( | 5,000冊) |
| ② 「特定自主検査業務点検表[事業内用]の解説」  | 7,000冊( | 7,000冊) |

エ 特定自主検査巡回指導員制度の普及促進と巡回指導のレベルの向上

(ア) 巡回指導の指導事業所数(ユーザー含む)

1,342事業所(1,329事業所)「1,173事業所」

(イ) 新任巡回指導員研修の実施 2回 52名

オ 「特定自主検査強調月間」の展開

① 強調月間に合わせ、各種リーフレット、ステッカー等のほか業務点検表及びその解説等を作成し、会員、関係機関等に配布した。

- |                |                    |
|----------------|--------------------|
| a 特自検リーフレット    | 203,000枚(202,170枚) |
| b 強調月間リーフレット   | 152,100枚(152,200枚) |
| c 特自検ポスター      | 17,280枚(17,170枚)   |
| ・専用ポスター(外数)    | 12,200枚(12,070枚)   |
| d 強調月間用「ステッカー」 | 13,000枚(13,510枚)   |
| e 強調月間グッズ      |                    |
| 「協会名入りカレンダー等」  | 9,820個(9,850個)     |
| f 業務点検表(検査業者用) | 5,000枚(5,000枚)     |
| g 業務点検表(事業内用)  | 7,500枚(7,500枚)     |

② 労働局、労働基準監督署の協力を得て、巡回指導員等延べ819名によりユーザー巡回を含めて1,047事業場の巡回指導を実施した。

カ 関係団体との連携

一般社団法人日本産業車両協会の「フォークリフト安全の日」大会で特自検実施についてPRを図った。

また、建設業労働災害防止協会等各業種別労働災害防止協会が主催するそれぞれの大会で特自検の普及リーフレットを参加者へ配布し、普及促進を行った。(4団体合計3,100枚)

(2) 登録教習機関の適正な運用

ア 登録教習機関による各種技能講習を下記のように実施した。

a 支部数	13 支部 ( 14 支部) 「 15 支部」
b 実施回数	50 回 ( 71 回) 「 71 回」
c 受講者数	987 名 ( 1,275 名) 「1,382 名」

イ 登録教習機関となっている支部に対し、計画どおり内部監査・指導を実施した。

監査実施支部数	4 支部 ( 5 支部) 「 6 支部」
---------	----------------------

(3) 検査者(員)養成研修・安全衛生教育等の充実

特定自主検査に係る講師養成研修、検査者(員)研修、能力向上教育等を昨年と引き続き実施した。

ア 資格取得研修の充実及び計画的実施

(ア) 検査者(員)の養成

① 検査者(員)研修修了証の発行件数

a 事業内検査者	924 件 ( 768 件) 「 425 件」
b 検査業者検査員	2,024 件 ( 1,855 件) 「1,734 件」

② 事業内検査者研修実施状況

a 実施回数	73 回 ( 63 回) 「 54 回」
b 受講者数	1,061 名 ( 868 名) 「 662 名」

③ 検査業者検査員研修実施状況

a 実施回数	156 回 ( 156 回) 「 142 回」
b 受講者数	2,129 名 ( 2,107 名) 「1,924 名」

(イ) 広域担当研修講師・検査実習担当研修講師制度の活用促進

研修講師の確保が困難な支部への支援策として、地域を問わず研修講師ができる者を登録し、その活用促進を図った。

(ウ) 指導書・スライド等の改訂

指針改定に伴い、資格取得研修及び能力向上教育のマニュアルが改定されたため、対応する研修用スライド等(フォークリフト及び締固め用機械等)を修正した。

(エ) 検査業者検査員研修機関の内部監査実施

監査実施支部	15 支部 (15 支部)
--------	---------------

イ 能力向上教育等の充実及び計画的実施

(ア) 能力向上教育等の実施

① 能力向上教育

a 実施回数	143 回 ( 142 回) 「 129 回」
b 受講者数	3,242 名 ( 2,723 名) 「 2,230 名」

②	実務研修			
a	実施回数	103回	( 87回)「	94回」
b	受講者数	1,554名	(1,250名)「	1,215名」
③	安全教育			
a	実施回数	72回	( 64回)「	56回」
b	受講者数	1,258名	( 1,055名)「	813名」
ウ	研修講師研修会の実施			
①	新任研修講師の研修			
a	実施回数	2回	( 2回)「	1回」
b	受講者数	35名	( 28名)「	10名」
②	ベテラン講師交流・研修会の開催			
a	開催回数	1回	( 0回)「	0回」
b	受講者数	20名	( 0名)「	0名」
③	実務研修「検査業者業務点検コース」講師養成研修			
a	開催回数	1回	( 1回)「	0回」
b	受講者数	13名	( 11名)「	0名」
④	建機付属クレーン講師養成研修			
a	開催回数	1回	( 1回)「	1回」
b	受講者数	12名	( 7名)「	10名」

#### (4) 検査・整備技術の向上

建設荷役車両の検査・整備技術の向上に必要な技術資料、情報等を収集し提供するとともに、建設荷役車両の安全に関する知識の普及促進を図った。

また、検査・整備関連考案技術の募集・評価・公表を行った。

#### ア 検査・整備技術資料の整備・充実

以下の特自検マニュアル及び能力向上教育テキスト、関連図書の改訂を行った。

なお、改訂にあたっては、各支部研修講師から意見要望を収集検討し、適宜これを織り込んだ。

#### (ア) 特自検マニュアルの改訂

##### ① 定時改訂（令和5年度分）

基礎工事用機械、不整地運搬車

##### ② 繰下げ改訂（令和4年度分）

整地・運搬・積込み用機械、掘削用及び解体用機械、原動機

##### ③ 臨時改訂（指針改正箇所のみ改訂）

フォークリフト、締固め用機械、高所作業車、上部旋回体・下部走行体、ショベルローダー等

マニュアルの改訂にあたっては、新しい機械・装置についての解説を織り込み、また、検査指針改正に伴う変更箇所も追加編集を行った。

(イ) 能力向上教育用テキストの改訂

① 定時改訂（令和5年度分）

基礎工事用機械、不整地運搬車

② 繰下げ改訂（令和4年度分）

整地・運搬・積込み用機械、掘削用機械及び解体用機械

テキストの改訂では、新しい装置・技術の解説、新製品の情報及び災害予知シートの見直しを行った。

(ウ) 特自検関連図書の繰上げ改訂

繰上げ改訂（令和6年度分） 特定自主検査記録表の記入要領

(エ) 検査・整備基準値の公開

6月（高所作業車、フォークリフト）、9月（締固め用機械、コンクリートポンプ車）、12月（油圧ショベル、トラクター・ショベル）、3月（ブルドーザー、解体用機械）の4回に分けて検査・整備基準値の追加・改定を行い、協会HPに公開した。

イ 検査・整備技術情報の調査推進

検査・整備技術及び製品に関する技術情報を「機関誌」に掲載した。

新しい製品、装置及び部品に関するもの . . . . . 5件

「技術解説」メーカー会員に依頼したもの . . . . . 5件

ウ 建設荷役車両の安全向上に関する知識の普及促進

(ア) 定期自主検査指針の改正に伴い、当該改正内容の周知・促進をした。

① 新検査指針説明資料「建設荷役車両の新しい定期自主検査指針について」を作成。

② 記録表作成時説明資料「特定自主検査記録表の記入要領（新指針暫定対応）」を作成。

③ マニュアル補助資料（フォーク、締固め、高所、上部・下部、ショベルローダー）を作成。

④ 27支部において、定期自主検査指針の改正に係る説明会（特自検セミナーにおける説明会及びYouTubeによる動画配信を含む。）を延べ45回開催し、計2,552名の受講者の参加を得た。

(イ) 定期自主検査指針の改正に伴い検査記録表等の改訂を行った。

① 特定自主検査記録表（33機種）

② 定期自主検査指針（1機種）

エ 検査・整備関連「考案賞」の募集及び評価

① 応募数 36件（41件）

② 結果

a 金賞 3件（3件）

b 銀賞 5件（5件）

c 努力賞 6件（7件）

## (5) 広報活動の推進

機関誌・ポスター・リーフレット等のPR資料、協会HP等により、特定自主検査制度の普及・定着化を図るために適切な情報をタイムリーに公開・提供した。

### ア 特自検PR資料の制作

#### (ア) 年間PR資料の制作

- ① 制作・配付した令和5年年間ポスター及び年間リーフレット活用し、特自検の普及、PR活動を推進した。
- ② 令和6年年間ポスターについては、女性モデル以外にもポスター候補に取り上げ、投票の結果、「小芝風花」さんをイメージモデルとして制作し、配付した。
- ③ 令和6年年間ポスター等PR資料に使用する年間標語について、協会会員、協会本支部員より広く募集し、「安全を 明日につなぐ 特自検」に決定した。
- ④ 年間リーフレットについては、令和6年分を制作し、配付した。
- ⑤ 特自検対象機械ラインアップポスターについては、支部補充分を制作し、希望支部に配付した。

#### (イ) 強調月間PR資料の制作

- ① 特自検強調月間用リーフレット及びポスターを制作し、配付した。
- ② 特自検強調月間用ステッカーを制作し、配付した。
- ③ 強調月間の特自検PR・普及用グッズとして、卓上カレンダーを制作し、配付した。

### イ 機関誌の充実

特自検関連新テーマと連載講座後継テーマの調査・検討

- ① 新たな連載講座の調査・検討を行い、新テーマ「最先端と未来の建設機械」を270号（令和6年3月号）より掲載開始した。
- ② 引続き、特自検に関連する新たな連載テーマの調査・検討を行った。

### ウ 情報発信の充実

#### (ア) 特自検強調月間の広報活動

- ① 本部の広報活動として、特自検強調月間の広告を業界向け新聞に掲載したほか、試験的に建設新聞社HP上でWEBバナー広告を実施した。
- ② 新聞広告掲載に併せ、「特自検強調月間実施」の新聞発表（プレスリリース投函）を、広告掲載紙以外にも拡充し実施した。
- ③ 災防団体の刊行物に特自検や強調月間のPR広告を掲載した。

#### (イ) 協会HPの内容充実とタイムリーな更新、情報発信

- ① 引き続き「特定自主検査記録表作成支援ソフト」、「特定自主検査検査・整備基準値表」等を中心に更新情報を発信した。

- ② 協会HP上で研修、教育等の検索及びWEB申込みができるシステム開発を行い、令和6年2月から「研修・教育の予定」ページを刷新した。
- (ウ) 情報発信の統一化を図った支部ページのフォローアップ  
情報発信を統一するよう協会HP／支部ページをリニューアルし、令和6年1月から公開した。
- (エ) 地域の実情に合った適切な広告媒体・方法による広報活動  
強調月間の広報活動として、令和3年度より開始した支部独自の広報活動を、内容を充実させ（活動支部数、活動実施項目数増）、実施した。

## 2 組織の円滑な運営

### (1) 公益法人としての的確な運営

#### ア 法人の的確な運営

定款に基づき、理事会及び総会の的確な運営を図った。

なお、令和5年5月に内閣府職員による6年ぶりの立入検査があり、公益社団法人として事業の適正な運営がなされている旨の確認を受けた。

#### イ 組織の充実

- ① 新任事務局長及び新任職員を対象とした研修会議並びに全国支部職員研修会議を開催し、適正な支部運営のための組織の充実を図った。
- ② 支部の事業運営及び会計処理に係る内部監査を実施した。  
監査実施支部 4支部
- ③ インボイス制度への的確な対応を図るため、ブロック別に支部職員に対するWEB説明会及び研修会を開催した。
- ④ 基幹システムの再構築について、令和7年度の稼働に向け継続して開発を進めた。

#### ウ 本部役員と支部長が一体となった法人運営

情報交換を密にするため全国支部長会議を開催し、本部役員と支部長の一体となった法人運営に努めた。

### (2) コンプライアンスの確立

ハラスメントに係る相談体制及び内部通報制度の的確な運用を図り、コンプライアンスの徹底に努めた。

### (3) 組織体制の整備

ア 入会の促進による組織の充実を図った。

#### ① 会員総数（令和6年3月末現在）

##### a 正会員

製造業	26社	( 26社)
建設業	315社	( 309社)
荷役業等	85社	( 88社)
製造工業等	44社	( 42社)
リース・レンタル業	685社	( 683社)
検査・整備業	2,825社	( 2,831社)
その他	178社	( 177社)
計	4,158社	( 4,156社)

##### b 賛助会員

関係団体	17団体	( 17団体)
------	------	---------

c 会員総数	4,175社	( 4,173社)
--------	--------	-----------

#### ② 入退会状況

a 新規入会	73社	( 108社)
--------	-----	---------

b 退会	71社	( 51社)
------	-----	--------

イ 組織運営に係る基本的事項への取組み

組織運営に係る基本的な課題等について取組みを進めた。

### (4) 支部活動の推進

ア 本・支部間の連携の強化

#### ① 支部の推薦に基づく企業賞等の表彰の実施

#### ② 新任支部事務局長等研修会議の開催 14支部 14名(7名)

#### ③ 新任支部職員研修会の開催 6支部 6名(4名)

イ 支部活動の促進

支部の行う研修・教育等の適切な運用を図るため、講師派遣等の機動的な支援を行った。

### (5) 行政機関等との連携

関係行政機関との連携を図るとともに、関係団体等の行う安全衛生活動等に積極的に参加した。

### (6) 情報の公開

必要な情報をインターネット等により公開した。

(7) 能登半島地震への対応

令和6年能登半島地震による会員の被災状況等を調査・確認し、被災した会員30社に対する会費減免等の支援を行った。

3 会議等の開催

(1) 会議

ア 第12回定時総会

① 開催日及び場所

令和5年6月7日 ホテルメトロポリタンエドモント

② 報告事項

- a 令和4年度事業報告
- b 令和5年度事業計画書
- c 令和5年度収支予算書

③ 決議事項

- a 令和4年度決算報告
- b 役員の補充

イ 理事会

(ア) 第23回

① 開催日及び場所

令和5年5月12日 ホテルメトロポリタンエドモント

② 報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

③ 決議事項

- a 会員の承認について
- b 令和4年度事業報告及び附属明細書承認の件
- c 令和4年度決算報告関係書類承認の件
- d 第12回定時総会の開催及び提出議案承認の件

(イ) 第24回

① 開催日及び場所

令和6年3月8日 ホテルメトロポリタンエドモント

② 報告事項

- a 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告
- b 令和6年通年表彰被表彰者の決定について
- c 平成6年能登半島地震による会員の被災状況及び協会の対応について

- ③ 決議事項
  - a 令和6年度事業計画書承認の件
  - b 令和6年度行事予定承認の件
  - c 令和6年度収支予算書承認の件
  - d 委員会規程の改正及び令和6・7年度常設委員会委員の委嘱について
  - e 基幹システム等再構築資産の計画期間変更について
- ウ 全国支部長会議
  - ① 開催日及び場所  
令和6年1月25日 ホテルメトロポリタンエドモント
  - ② 議題
    - a 令和5年度事業の進捗状況
    - b 協会現況
    - c 令和6年度事業計画（素案）
    - d 令和6年度行事予定（案）
- エ 全国支部事務局長会議
  - ① 開催日及び場所  
令和6年1月26日 ホテルメトロポリタンエドモント
  - ② 議題  
令和6年度の事業運営に関する課題等
- オ 新任支部事務局長等研修会議
  - ① 開催日及び場所  
令和5年年7月6日、7日 協会会議室
  - ② 研修内容  
協会業務に関する基本的事項等
- カ 新任支部職員研修会議
  - ① 開催日及び場所  
令和5年7月24日、25日 協会会議室
  - ② 研修内容  
総務、物販及び経理処理等に関する基本的事項等
- キ 支部職員研修会議
  - ① 開催日及び場所  
令和5年10月12日、13日 ホテルメトロポリタンエドモント
  - ② 議題
    - a 協会業務全般に関する事項等
    - b ハラスメントの防止について

(2) 常設委員会等活動

委員会活動は、上記「1 事業活動の積極的推進」に関し、それぞれ次の関係委員会において、対面での開催のほかWEB会議、書面による意見聴取の方法により下記のとおり開催し、慎重な検討が行われた。

常設委員会

特自検委員会	4回開催
検査・整備技術委員会	4回開催
研修委員会	4回開催
広報委員会	6回開催

なお、常設委員会に対する理事会の関与を強化するため、委員の委嘱を理事会の同意事項とすること等を内容とする委員会規程の改正を行った。